

コース別 検査項目のご案内(2026年度版)

表示：★:当院コース内検査 ○:協会けんぽコース内検査 選択:X線・内視鏡(経鼻・経口)の選択可 OP:オプション検査 ×:不可

検査項目		検査の説明及び目的	脳	1日	2日A	2日B	協会一般・若年	協会節目
身体計測	身体計測	身長・体重・体格指数・腹囲を測定し、肥満・やせの程度を測定します	★	★	★	★	○	○
問診 診察	問診・内科診察	問診・聴打診・腹部触診・甲状腺触診及び当日分かる範囲の結果説明を行います	★	★	★	★	○	○
	脳外科診察	後日、検査結果をもとに診察を行います	★				×	×
呼吸器	胸部X線直接(2方向)	肺疾患等の他に心臓や大動脈の異常を知るために行います		★	★	★	1方向○	1方向○
	喀痰細胞診	痰を採取して肺がん等を診断します		オプションから除外と致しました			【補助条件あり】	
	肺機能検査	肺・胸郭系の換気力学的特性を調べます		★	★	★	OP	○
循環器・代謝系	血圧(2回法)	高血圧、低血圧を診断します	★	★	★	★	○	○
	心電図	安静時の不整脈、狭心症、心筋梗塞等の有無を調べます	★	★	★	★	○	○
	負荷心電図	運動負荷後の不整脈、狭心症、心筋梗塞等の有無を調べます			★	★	×	×
	総コレステロール	高値は動脈硬化、脂質異常が疑われます	★	★	★	★	○	○
	HDLコレステロール	善玉コレステロール。低値は脂質異常、動脈硬化が疑われます	★	★	★	★	○	○
	LDLコレステロール	悪玉コレステロール。高値は脂質異常、動脈硬化が疑われます	★	★	★	★	○	○
	Non-HDLコレステロール	TG400mg/dl以上の場合にLDLコレステロールの代用。	★	★	★	★	○	○
	中性脂肪(TG)	糖質がエネルギーに変化。高値は動脈硬化、低値は低栄養が疑われます	★	★	★	★	○	○
	血糖(食前)	血中のブドウ糖を調べ糖尿病の危険をチェックします	★	★	★	★	○	○
	ヘモグロビンA1c	過去1~2ヶ月間の血糖値の平均値を反映し、糖尿病の診断目安。	★	★	★	★	OP	OP
	尿糖	尿中に糖が出ているかを調べ糖尿病の危険をチェックします	★	★	★	★	○	○
血糖負荷試験	ブドウ糖を内服し1時間/2時間後の血糖値変動から糖尿病を調べます			★	★	×	×	
尿酸	高尿酸血症を調べます 高値は尿路結石のリスクにもなります	★	★	★	★	○	○	
消化器	上部消化管	食道・胃・十二指腸の病気の有無を調べます(X線・内視鏡)		選択	選択	内視鏡	選択/若年×	選択
	腹部超音波	肝臓、胆嚢、膵臓、腎臓、膀胱、前立腺、子宮、卵巣等の病気を調べます		★	★	★	OP	○
	大腸内視鏡	直腸がん、大腸がん、大腸ポリープ等を調べます		OP		★	OP	OP
	便潜血(2日法)	便に消化管からの出血があるかどうかを調べます		★	★		○/若年×	○
腎・尿路	尿蛋白・潜血・尿ウロビリノーゲン	尿中の蛋白、潜血、ウロビリノーゲンを調べ腎臓や尿路系病気の診断をします	★	★	★	★	○	○
	尿沈渣	尿中の赤血球、白血球、細菌円柱を調べ腎臓や尿路系の病気を調べます	★	★	★	★	OP	○
	尿素窒素	腎機能の状態を調べます。腎臓の動きが悪くなると上昇します	★	★	★	★	×	×
	クレアチニン	腎機能、特に糸球体血流量、濾過機能を知り腎機能障害を調べます	★	★	★	★	○	○
	推定一日食塩摂取量	尿検査で尿クレアチニンと尿ナトリウムの量から身長・体重・年齢などにより算出する検査で一日の食塩摂取量を推定評価するものです	OP	OP	★	★	OP	OP
e-GFR	年齢、血清クレアチニン値、性別を用いて腎臓の動きを調べます	★	★	★	★	○	○	
血液一般	赤血球数・血色素量・Ht	赤血球の数や容積、血色素の量を調べ、貧血の診断を行います	★	★	★	★	○	○
	白血球数	白血球数を調べ、炎症の有無を調べます	★	★	★	★	○	○
	血小板数	血小板(止血の働き)の値を調べます	★	★	★	★	○	○
	血液像	白血球の種類を調べます	★	★	★	★	OP	○
	血清鉄	血液中の鉄の量を調べ、鉄欠乏性貧血、出血などの診断の目安にします	★				×	×
感染症	梅毒血清反応(TPLA)	梅毒の有無を調べます		★	★	★	OP	OP
	HBs抗原・HCV抗体	B型肝炎ウイルス、C型肝炎ウイルスを調べます	★	★	★	★	【補助条件あり】	
	CRP	体内の炎症の有無を調べる目安にします	★	★	★	★	×	×
肝・胆・膵	総ビリルビン	主に肝障害や胆汁うっ滞等による黄疸の有無を測定します	★	★	★	★	×	○
	ALP・AST(GOT)・ALT(GPT)	疾患、胆道系疾患の診断を行います	★	★	★	★	○	○
	γ-GTP	胆汁うっ滞、アルコール性肝障害等での活性値を調べます	★	★	★	★	○	○
	LDH・コリンエステラーゼ	肝疾患、心疾患、血液疾患、悪性腫瘍等の診断をします	★	★	★	★	×	LDHのみ
	血清アミラーゼ	膵臓機能障害の有無を調べます	★				×	○
	総蛋白・アルブミン・A/G比	肝臓で生成される蛋白の量を測定します	★	★	★	★	×	○
眼科・聴力	視力検査	裸眼・矯正視力を測定します		★	★	★	○	○
	眼底(両側)	動脈硬化、高血圧、糖尿病による目の合併症と白内障、緑内障等を調べます	★	★	★	★	OP	○
	眼圧(両側)	緑内障や網膜剥離などの疾患を調べます		★	★	★	OP	OP
	聴力検査	オージオメーターを用いて耳の間こえを調べます		★	★	★	○	○
脳血管・頸動脈	頭部MRI	脳の断層撮影により、脳梗塞や脳出血などの病気の有無を調べます	★					
	頭部MRA	頭部血管の撮影を行ない脳動脈瘤や脳動脈奇形などの病気の有無を調べます	★	脳ドック	脳ドック	脳ドック	脳ドック	脳ドック
	頸部MRA	頸動脈の撮影を行ない動脈硬化や脳梗塞の兆候を調べます	★					
	CAVI	血流からみた動脈壁の硬さの程度を診断します	★		★	★	OP	OP
	ABI	血流からみた動脈の狭窄度を診断します	★	OP		★	★	OP
	頸動脈超音波	血管壁の動脈硬化(つまりやプラーク)より脳梗塞のリスクをチェックします	★	OP	OP	OP	OP	OP
電解質	Na・K・Cl	血液中の電解質の状態でのバランスの崩れをがないか調べます	★	★	★	★	×	×